

# ステップアップ事業自己評価シート

団体名 NPO ぎょうだ足袋蔵ネットワーク

	項目	評価内容	評価 点 / 100点
1	事業目標の達成度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「足袋蔵めぐりモデルコース」を設定し、15ヶ所の近代化遺産に説明掲示板を設置した。</li> <li>・国登録文化財の登録申請1件提出、3件同意。</li> <li>・「足袋蔵再発見の旅」等、蔵めぐりを3回（延、参加者103名）実施し、好評を博した。参加者から定期的な開催を望まれた。</li> <li>・8棟の近代化遺産について「蔵開きモデルプラン」を作成し発表会を開催した結果、市内外から69名の参加者があり、大きな反響を得た。アンケートでは約10名の起業希望者があり、後に具体的な企業の問い合わせを数件頂いた。</li> </ul>	90点
2	地域貢献の達成度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・説明掲示板の設置、蔵めぐりの実施で、蔵の存在とその価値が広く一般市民に周知された。</li> <li>・近代化遺産1件を国登録文化財に登録申請、同3件を登録申請準備し文化財の保護を進めた。</li> <li>・蔵めぐりに訪れる観光客が現れるようになった。</li> </ul>	80点
3	事業進行についての達成度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スケジュール通りに計画した事業の全てを実施することができた。</li> <li>・「足袋蔵のまち行田」のPRポスターとパンフレット、「蔵めぐりガイド」、事業の成果をまとめた「蔵めぐりからまちおこし」事業報告書を作成・配布（「蔵めぐりガイド」のみ販売）した。</li> <li>・事業のPRを大手新聞4社に直接依頼し、記事として大きく取り上げられたことにより、通信費が削減できた。また、デジタルカメラの使用で写真関連の物品購入費の節減に努めた。</li> </ul>	80点
4	来年度の事業目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2年連続での事業実施の影響で、行田市が来年度実施予定の起業のための蔵の改修への補助や蔵と蔵めぐりコースの整備事業を支援する。</li> <li>・行田観光ボランティア会が随時実施する予定の蔵めぐりガイドへの支援を行う。</li> <li>・近代化遺産について国登録有形文化財への登録を今後も働きかけ続ける。</li> <li>・蔵の保存、活用に関する行田市や行田商工会議所の事業に協力・連携して“蔵めぐりからまちおこし”を継続し、蔵の再活用を具現化する。</li> </ul>	<p>総合評価</p> <p>80点</p>